

県民意見提出制度による意見とそれに対する県の考え方
【第2期やまなし子ども・子育て支援プラン（素案）】

No.	該当箇所	意見概要	意見数	県としての考え方
1	第2章1(5)	本文中の図表3の内容を確認したい。	1	(修正加筆等意見反映) 図表3を加筆いたします。
2	第3章1	基本理念については大変共感した。 今回のパブコメだけでなく、座談会など、子育て真っ只中の方の声を取り入れる仕組み作りをお願いしたい。 働き方について、理想を言えば、完全に預けて働くというより、親も子も安心できる距離と状況の中で周囲に気兼ねなく協力し合いながら社会に参画できる場があるといい。	1	(その他) 子ども・子育て支援の推進につきましては、様々な機会を通じて県民の皆様の声聞くこととしております。 いただいたご意見につきましては、仕事と子育てを両立するための支援や地域における子育ての支援など今後の子育て支援を推進する上で今後の参考とさせていただきます。
3	第4章1(1)	中学生の保健体育の授業で、結婚や出産に適齢期があることを教えていただきたい。	1	(実施段階検討) いただいたご意見を参考に、年齢による妊孕力など若者が結婚・出産に対する適切な知識を得ることができる機会を作るよう、取り組んでいきます。
4	第4章1(3)	子育て中（妊娠中を含む）の全ての家庭において、両親の奨学金返済を一時的に県が肩代わりし、末子が社会人になってから返済を再開する制度の構築をしてほしい。	1	(その他) いただいたご意見につきましては、子ども・子育て支援を推進する上で今後の参考とさせていただきます。
5	第4章2(1)	市が行った子供の発達に関する講座がよかったので、県としてこのような事例を子育て支援に取り入れてほしい。	1	(その他) 子どもの発達や子育てに関する講座は県内でも多数開催されていることから、やまなし子育てネットなどを活用し広く周知を図っていきます。
6	第4章2(1) 5(3)	妊婦健診の費用を血液検査も含めてすべて公費負担してください。	1	(その他) 妊婦健診は市町村が実施主体となり、全14回分について補助を行っております。 いただいたご意見につきましては、子ども子育て支援を推進する上で今後の参考とさせていただくとともに、市町村にお伝えいたします。

県民意見提出制度による意見とそれに対する県の考え方
【第2期やまなし子ども・子育て支援プラン（素案）】

No.	該当箇所	意見概要	意見数	県としての考え方
7	第4章2(3)	教員の喫煙についても記載が必要。 学校生活の中で、子どもに煙草のにおいを感じさせることを禁止する記載の追加を。休憩時間に校外で喫煙している事例がある。	1	(その他) いただいたご意見につきましては、防煙教育のあり方という点において参考にさせていただくとともに、教育委員会にお伝えいたします。
8	第4章2(3)	正しい性教育の推進強化を。公教育に取り入れていただきたい。	1	(記載済み) 第4章2(3)思春期における健康づくりにおいて、10代の人工妊娠中絶や性感染症の増加等の問題に対応するため、性や性感染症に関する正しい知識の普及を図ることとしております。 また、いただいたご意見につきましては、教育委員会にお伝えいたします。
9	第4章3(1)	両立対象を仕事だけでなく修学にも広げ、修学と結婚・出産・子育ての二者択一の状況の解消を図るとともに、修学と子育ての両立を推進する。	1	(その他) いただいたご意見につきましては、子ども・子育て支援を推進する上で今後の参考とさせていただきます。
10	第4章3(2)	まずは産後1か月だけでも、全ての父親の育児休暇取得を義務化してほしい。	1	(その他) 第4章3(2)男性の子育ての促進及び3(3)企業に対する支援において、男性の家事・育児を促すとともに、子育て中の労働者が働きやすい環境づくりを推進することとしております。
11	第4章3(3)	育休取得率等の高い企業が、税制面や補助もしくは契約面などにおける特典を受けられる制度をつくってほしい。	1	(修正加筆等意見反映) 本年度より、認定されることにより税制や公共調達で優遇措置を受けることができる、「くるみん」、「プラチナくるみん」「えるぼし」などの認定取得の足がかりとなるよう、県が女性活躍推進に取り組む企業を独自認定する制度「山梨えるみん」を実施しており、以下のとおり加筆を行います。 ○加筆箇所

県民意見提出制度による意見とそれに対する県の考え方
【第2期やまなし子ども・子育て支援プラン（素案）】

No.	該当箇所	意見概要	意見数	県としての考え方
				<p>3 仕事と子育てを両立するための支援 （3）企業に対する支援 ○加筆内容 【施策の方向】 女性の活躍推進や男性の家事・育児参画を積極的にサポートする県内企業を増やし、女性が働きやすい職場環境を整えます。 【具体的な取り組み】 女性が働きやすい職場環境を整備するため、女性の活躍や男性の家事・育児参画に向けた講演会等の開催や、県独自の認定制度「山梨えるみん」により、女性活躍を推進する企業の取り組みを支援します。</p>
12	第4章4（3）	記載されている「キャリアアップ研修」等よりも、まず保育士の給与を上げてください。	1	<p>（その他） 保育士の給与は国が定める「公定価格」の単価改定や、処遇改善による加算により向上してきております。今後も引き続きこのような取り組みにより保育士確保につなげていきます。 また、保育士の給与の引き上げについて、引き続き国に要望を行っていきます。</p>
13	第4章5（1）	日光市にある食事や洗濯、風呂などの家事・育児支援による親子を支える施設を山梨でも実現できないでしょうか。	1	<p>（その他） 地域における子育て支援の充実のための施策・事業の検討・実施の際の参考とさせていただきます。</p>
14	第4章5（3）	教育現場において無駄なお金を使わない取り組みも必要。必要以上の費用をかけること、ランドセル等のリサイクル対応等。また、不適正な運用の事例があるため、保護者から集金したお金を適正に運用する意識改革に対する記載の追加をお願いしたい。	1	<p>（その他） ランドセル等のリサイクルについて、NPO法人が制服のリサイクルを実施しておりますが、いただいた御意見については参考にさせていただくとともに、教育委員会にお伝えいたします。</p>

県民意見提出制度による意見とそれに対する県の考え方
【第2期やまなし子ども・子育て支援プラン（素案）】

No.	該当箇所	意見概要	意見数	県としての考え方
15	第4章6（1）	「不登校児の学習環境の保障」が抜けており、すべての子どもを対象に環境を整えてほしい。	1	<p>（修正加筆等意見反映） すべての子どもが健やかに育ち、責任感や意欲を持って次代を担う自立した若者に成長できるように取り組みを進める観点から、次のように加筆を行います。</p> <p>○加筆箇所 6 子どもたちを取り巻く教育環境の充実 （1）次代の親となる若者の育成と自立促進</p> <p>○加筆内容 【施策の方向】 不登校児童生徒の教育の機会を確保します。 【具体的な取り組み】 児童生徒が安心して教育を受けられる魅力ある学校づくりを推進するとともに、関係機関が連携した支援など、不登校児童生徒に対する多様な教育の機会の確保を推進します。</p>
16	第4章6（1）	高齢者や障害者などの理解と記載されているが、発達障害、LGBTも具体的に挙げて記載をしてほしい。	1	<p>（修正加筆等意見反映） 道徳教育において性的マイノリティについて教えていることから、以下のとおり加筆を行います。</p> <p>○加筆箇所 6 子どもたちを取り巻く教育環境の充実 （1）次代の親となる若者の育成と自立促進</p> <p>○加筆内容 【施策の方向】 子どもたちに高齢者や障害者、性的マイノリティなどに対する理解を深めさせ、共に生きる力を学び育てる教育を推進します。 【具体的な取り組み】</p>

県民意見提出制度による意見とそれに対する県の考え方
【第2期やまなし子ども・子育て支援プラン（素案）】

No.	該当箇所	意見概要	意見数	県としての考え方
				また、道徳教育を通じて多様な性のあり方について理解を深める取り組みを進めます。
17	第4章6（2）	「森のようちえん」に対して県独自に認可保育所同等の補助をしてほしい。	1	（その他） 本年度より保育所等における自然保育の普及を進めており、本県においては、まずは、自然保育優良保育所等の表彰制度を活用することにより、広く自然保育の普及を図っていきます。
18	第4章6（5）	県教委・市町村教委・学校が階層的に監督・指導できる体制が必要。不祥事を改善策とともに公開をしてほしい。	1	（その他） いただいたご意見につきましては、教育委員会にお伝えいたします。